

# 市長公室 令和4年度 局運営方針

## 1. 主な現状と課題

市民意識が成熟し、市民の行政ニーズが複雑・多様化する中では、情報発信・受信による市民との良好な関係づくりが重要性を増しています。特に感染症の流行下等、社会不安が大きい状況では、その重要性は一層高まります。

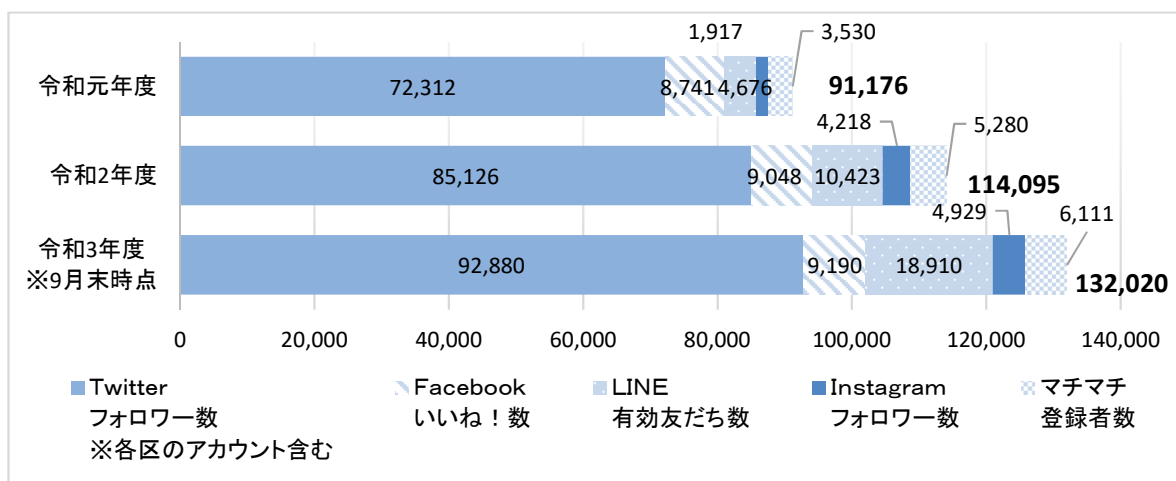
このような状況において、市政に対する市民の信頼感・共有感を高めるためには、国の動向等の情報を速やかに把握するとともに、効果的な市政情報の発信と的確な市民ニーズの把握が必要となります。

### (1) 市への信頼感・共有感の向上を図る情報発信

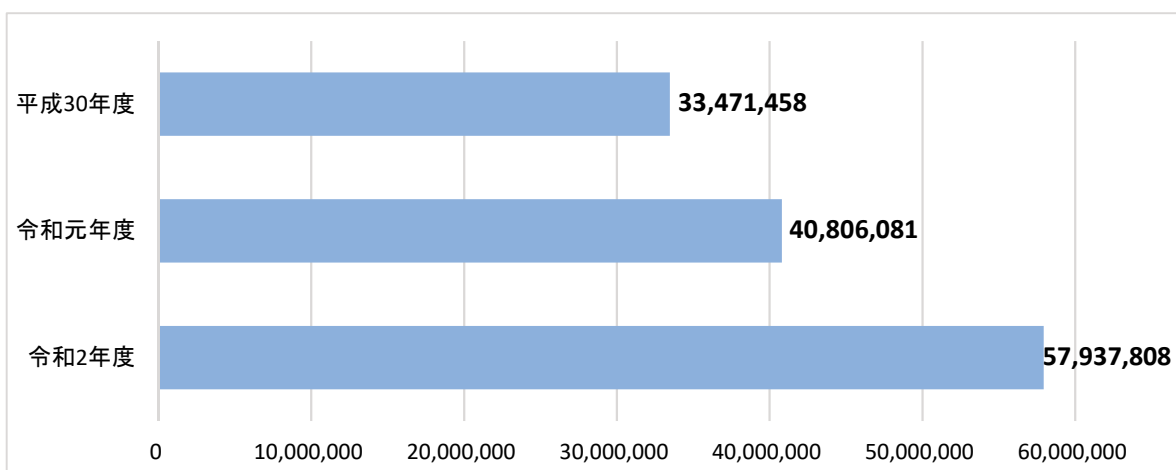
市への信頼感・共有感を向上させるためには、市民に分かりやすく、効果的に情報を伝えるとともに、市の情報への関心・共感を高めていく必要があります。

また、自然災害や新型コロナウイルス感染症等の緊急情報が増加する中、市民が必要とする情報を迅速かつ確実に伝えることが、ますます重要になっています。

### 情報発信媒体(SNS)の登録者数の推移



### さいたま市ホームページアクセス数の推移



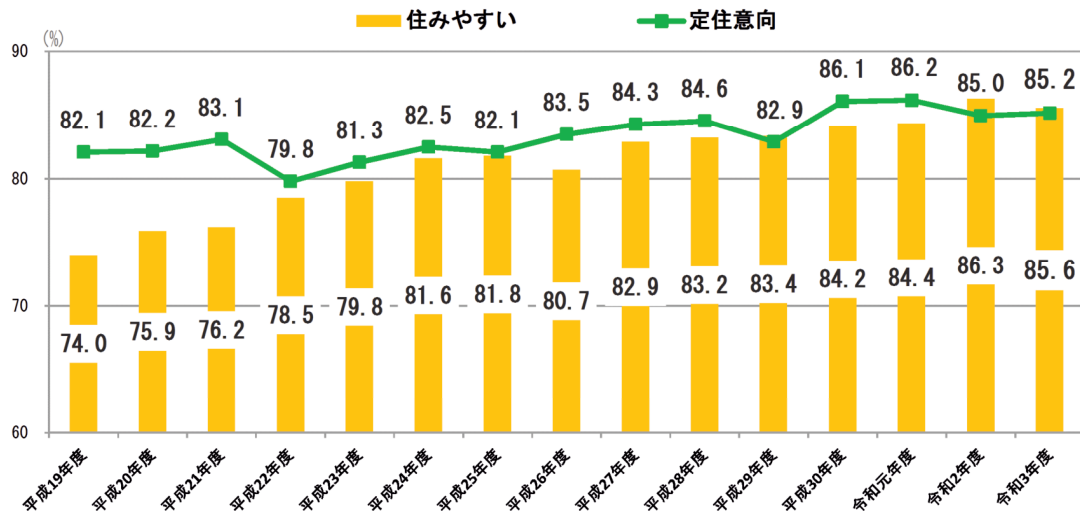
※さいたま市公式ホームページ (<https://www.city.saitama.jp/>) 配下のページ

## (2) 市民ニーズの把握

市民と市との間で情報や問題意識を共有し、市政に対する市民の信頼感を醸成するためには、多様化する市民ニーズを的確にとらえる必要があります。

令和3年度の市民意識調査における市民から見た「住みやすさ」は85.6%、「定住意向」は85.2%と、ともに8割半ばで、高い水準を維持しています。

[住みやすさと定住意向の推移]



\* 平成19年～令和3年度実施「さいたま市民意識調査」（さいたま市民が対象）

また、市民ニーズを的確にとらえるためには、必要な時には市政に対する意見を言える機会があることが広く市民に認知されている必要があります。

## (3) 市民の声の集約

市長への提案制度「わたしの提案」をはじめ様々な機会を通じ、市民の声が寄せられており、これらを効果的に集約し、庁内に情報提供していく必要があります。

令和2年度に寄せられた市民の声

事業名	件数
わたしの提案	3,747件
陳情・要望等	346件
子どもの提案	1,266件
タウンミーティング	203件
所管課受付対応	1,051件
合計	6,613件

(4) 市政に関連する情報の収集・提供及び市の魅力のPR

市の政策立案、施策・事業の推進及び市政の発展に寄与するため、省庁、指定都市東京事務所等の関係機関との連絡調整を密に行うことにより、市政運営に有益な情報を収集し、速やかに庁内へ情報提供を行う必要があります。

また、都内から市に観光客等呼び込むため、都内における市の魅力の発信にも一層取り組むことが求められています。

## 2. 基本方針・区分別主要事業

市長・副市長のトップマネジメントをサポートします。

市民に分かりやすく、効果的に情報を伝えることで、施策や事業に対する市民の関心・共感を高めます。

広く市民の声を聴取し、市民参加の市政を推進します。また、市民の声を集約し、傾向等を分析して市政への反映に資する情報として取りまとめるとともに、広聴事業の周知に努めます。

(1) 市長・副市長の日程調整等秘書業務を行います。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和4年度	令和3年度	説明	概要掲載ページ
1		秘書事務事業 〔秘書課〕	9,708 (9,708)	10,616 (10,616)	市長・副市長のトップマネジメントをサポートし、随行業務・日程管理等を効率的に実施	63
2		表彰事業 〔秘書課〕	3,500 (3,500)	3,950 (3,950)	市政の振興発展に尽力いただき、顕著な功績のあった方々を表彰	63
3		市長交際費 〔秘書課〕	2,000 (2,000)	2,000 (2,000)	市長が市を代表して行う外部との交渉に要する経費	63

(2) 市への信頼感・共有感の向上を図る情報発信を行います。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和4年度	令和3年度	説明	概要掲載ページ
4		市報さいたまの発行 〔広報課〕	232,217 (214,379)	227,403 (214,577)	市の施策や行事等の市政情報を掲載する広報紙を編集し、毎月1日に発行して、全世帯に配布	63
5		市公式ホームページの運用 〔広報課〕	13,405 (11,425)	13,405 (11,205)	ホームページで市の施策や事業に関する情報等を発信	63
6		テレビ広報番組の制作 〔広報課〕	27,720 (27,720)	27,720 (27,720)	テレビ広報番組「のびのびシティさいたま市」を制作し、テレビ埼玉で放送するとともに、過去放送分をインターネットで映像配信	63
7	総振	出前講座の推進 〔広報課〕	198 (198)	198 (198)	市民が開催する集会等に市職員が出向き市の施策等について説明する出前講座を推進	63
8		定例記者会見の情報発信 〔広報課〕	5,799 (5,799)	5,799 (5,799)	市長の定例記者会見をインターネットで動画配信	63

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画実施計画事業

(3) 市政への反映に資する情報として、市民ニーズの的確な把握に努めます。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和4年度	令和3年度	説明	概要掲載ページ
9	総振	市民の声データベースシステムの運用 〔広聴課〕	33,663 (33,663)	33,410 (33,410)	市に寄せられる市民の声を集約して庁内で共有し、対応の迅速化や見える化を進めるとともに、その傾向等を分析し、市政への反映に資する情報として提供	64
10	総振	タウンミーティングの開催 〔広聴課〕	1,242 (1,242)	1,188 (1,188)	市民と市長が直接対話する機会として開催。参加者は公募に加え、無作為抽出の手法を取り入れた「市民の声モニター制度」を活用	64
11	総振	市民意識調査の実施 〔広聴課〕	7,055 (7,055)	7,017 (7,017)	市政に関する市民意識を把握し、施策の立案・実施等の基礎資料として活用するため、郵送及びインターネットによるアンケート調査を実施	64
12		コールセンター運営事業 〔広聴課〕	107,823 (107,823)	107,836 (107,836)	市民サービスの向上を図るため、本庁及び区役所代表電話を含めた市民からの電話、FAX及び電子メールによる問合せに対する回答や所管課への取次ぎ等を行うさいたまコールセンターの運営管理	64

(4) 東京の立地を生かし、積極的に市政に関連する情報を収集・提供するとともに、市の魅力をPRします。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和4年度	令和3年度	説明	概要掲載ページ
13		東京事務所管理運営事業 〔東京事務所〕	10,505 (10,505)	10,505 (10,505)	省庁、指定都市東京事務所その他関係機関との連絡調整を行い、市政運営に有益な情報を収集・提供するとともに、市の魅力や市政に関連する情報を発信	82

### 3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容	コスト削減額
秘書課	名刺の印刷製本費の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 112
秘書課	秘書業務用端末機器の見直し	秘書業務用端末機器をスマートフォン・タブレット等に見直し、利便性の向上・紙削減を図るとともに、予算額を縮小する。	△ 705
広報課	広報素材(写真・イラスト・動画・音楽データ等)購入費の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 165
広聴課	わたしの提案に係る封筒の印刷製本費の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 5
広聴課	タウンミーティング参加者募集チラシの印刷製本費の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 13
広聴課	わたしの提案の返送に係る郵便料の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 44
広聴課	市民意識調査に係る委託料の見直し	調査報告書の配付を紙から電子媒体の活用に見直すことで印刷部数を削減し、予算額を縮小する。	△ 176
広聴課	コールセンターPRチラシの印刷製本費の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 13
東京事務所	旅費の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 27